



■発行／公益財団法人 愛媛県スポーツ振興事業団

■愛媛県武道館

開館時間／午前9:00～午後9:00

休館日／毎週月曜日（月曜日が休日の場合は、直後の休日でない日）
年末年始

住所／愛媛県松山市市坪西町551番地

T E L / 089-965-3111

F A X / 089-965-3388

ホームページ／<http://www.ehimekenbudoukan.or.jp>

予約システム／https://www.pref.ehime.jp/s_yoyaku/servlet/Top

第五十五号

TOPIX

- 1 四国インターハイを終えて(空手道)
- 2 いちご一会栃木国体を終えて(なぎなた)
- 3 第56回全国道場少年剣道大会優勝～選手の育成に向けて～(剣道)
- 4 令和4年度 愛媛県武道館 一般向け武道体験教室(合気道編)

空

手

道

Karate

四国インターハイを終えて

執筆／愛媛県空手道連盟 事務局長 井上 雄太

「燃え上がれ我らの闘志 四国の大地へ」のローガンのもと、伊予三島運動公園体育館を会場に令和4年度全国高等学校総合体育大会、第49回全国高等学校空手道選手権大会が8月17日から20日の期間で開催されました。伊予三島運動公園体育館は、平成29年度に開催された、えひめ国体空手道競技会の会場でもあり、当連盟にとっては非常に思い出深い会場です。その会場で高校生最大のスポーツの祭典であるインターハイが開催できたことは最高の喜びであり、「えひめ国体の感動をもう一度」という強い思いで最大限のサポートを行ってきました。

今大会の最高成績は、男子個人形競技に出場した平田海翔選手（県立松山中央高校）のベスト16でした。残念ながら上位入賞を果たすことができた県内選手はいませんでした。各種目に出場したすべての選手が最高のパフォーマンスを発揮して、持てる力をすべて出し切った大会であったと感じています。一人一人の選手たちの頑張る姿に勇気をもらうことができ、えひめ国体で味わった感動を再び肌で感じる事ができました。今大会に出場したすべての選手に感謝したいと思います。

さて、インターハイが終わり、今年的主要大会も残すところ10月に栃木県で開催される第77回国民体育大会と12月に日本武道館で開催される第50回全日本空手道選手権大会のみとなりました。競技会を通して、空手道の素晴らしさを伝え、勇気や感動を周囲の方々に感じ取っていただくことは非常に大切なことです。しかし同時に、競技会の結果にも注目が集まります。勝つことだけがすべてではありませんが、やはり、応援してくださっている方々に良い報告ができるようにすることも私たちの使命だと考え

ています。当連盟では、県内各地で強化事業や各種大会、定期練習会等の取組を行い、競技力の向上に努めています。

一歩ずつ着実に実力を身に付けながら前進し、これらの事業の成果が結果となって表れるよう精一杯、稽古に励みたいと思います。今後とも、御支援・御協力のほど何卒、よろしくお願いいたします。



▲愛媛県団体出場校キャプテンによる選手宣誓



◀男子個人形
ベスト16になった
平田海翔選手
(松山中央高校)

いちご一会栃木国体を終えて

執筆／愛媛県なぎなた連盟 国体監督 鈴木 理香

令和2年1月にコロナ感染症の流行により、全ての競技会が中止となり、多くの選手が悔しい思いをしました。特に、当時の3年生は、高校3年間の思いをどこにぶついたらいいのか、やり場のない思いを思い返すたびに胸が締め付けられます。ひたむきに努力し続けた3年間で、目に見えない敵に翻弄された1年でした。令和3年に入り、今年こそはと、ブロック大会を1位通過し、準備万端でいた矢先、三重国体も中止となってしまいました。令和4年度、3年ぶりの国体の開催が決まり、選手全員が国体に出場できることを最優先に考え、計画を立てました。遠征や練習会での感染予防を徹底し、感染リスクをできるだけ避け、一人一人が自分の健康管理に責任を持ち大会に備えました。監督、選手ともに会場に入れたときは「やっとこの時がきた」と参加できる喜びを実感しました。コロナ感染症がなければ、参加できる事への感謝はここまでなかったと思います。当たり前と思っていた事が、どれだけ有り難いことか身をもって感じる事ができた瞬間でした。少年選手は、昨年と同じメンバーだったためチームワークには問題がありませんでした。少年の演技ペアは、インターハイでは違うペアと決勝戦を戦った二人でした。インターハイ後の短期間で息を合わせ最高の演技を見せてくれました。試合では強豪の島根県を破り2回戦に挑みましたが、あと一歩及びませんでした。



成年選手3名は、愛媛国体でも一緒に切磋琢磨した仲間でした。ベテランの上田選手を中心に若い二人も力を十分に発揮できた試合でした。結果こそ残せませんでした。次につながる収穫を得ることができました。今回の経験でより強いチームに成長することを期待しています。チーム愛媛として最大限の力を発揮した結果、少年の演技で3位に入賞し、総合では8位に入賞することができました。愛媛県なぎなた連盟の久保会長が大切にしている「心はひとつ」の思いを胸に成し遂げた結果です。今後は、関係会員数が減少し多くの課題もありますが、令和5年6年に開催予定の皇后杯全日本なぎなた選手権大会成功に向け、連盟会員一丸となり頑張りたいと思います。

最後になりましたが、栃木国体開催にあたり、参加した選手以上に関係者の皆様には、ご苦労があったと思います。無事に大会が開催されたことに心から感謝いたします。



第17回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会優勝 ～選手の育成に向けて～ 執筆／愛媛県剣道連盟 専務理事 近藤 英俊

一般社団法人愛媛県剣道連盟では、競技力の向上を目指すため、平成19年から指定強化選手制度を設け、個々の能力と愛媛県全体のレベルアップに取り組んできました。

その取組が功を結び、先日9月18日に大阪市で開催された「第17回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会」小学生の部で、愛媛県代表チームが初優勝に輝きました。出場した選手たちは、日頃はそれぞれの剣道会で研鑽を積みながら、強化選手として合同稽古も重ね、全員のチームワークで頂点まで登りつめました。

この結果は、選手たちの頑張りはもちろん、各剣道会の指導者、強化選手の合同稽古を運営する剣道連盟の先生方、そして、温かく見守る保護者や関係者の皆様が一丸となって取り組んだ結果だと思っています。

優勝した小学生たち、関係者の皆様、本当におめでとうございます。

さらに、7月28日に日本武道館で開催された「第56回全国道場少年剣道大会」小学生の部では、双海剣道会が準優勝、久枝剣道会がベスト8に入賞しました。

また、8月19日から21日にかけて北海道で開催された「令和4年度全国中学校総体」個人戦では、東温市立重信中学校の片上倅之介選手が3位に入賞しました。

全国大会で素晴らしい成績を収められた皆様、おめでとうございます。

これらのことは、当連盟を含めた県全体の地道な取組が結実したように思います。しかしながら、これを一過性のものとせず、継続した成果を出し続けるためにも、引き続き指定強化選手を中心とした育成に力を注いでいきたいと考えています。

令和5年夏には、愛媛県武道館で全国中学校総体が開催され、同年10月には、同じく武道館でねんりんピックが開催される予定です。

今後も、愛媛県全体の剣道界を盛り上げ、全国規模の大会で好成績が挙げられるような事業に取り組んでいきます。愛媛県内の皆様、また愛媛県出身の関係者の皆様には、引き続き温かいご支援、ご協力をいただきますようお願いいたします。



◆第17回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会 【優勝メンバー】

監督	白石 将人	愛媛県剣道連盟
先鋒	中司 健太	伯方剣道会 今治市立伯方小学校
次鋒	片上 創太郎	久枝剣道会 松山市立みどり小学校
中堅	渡邊 桜輔	成武館 松山市立宮前小学校
副将	亀見 連司	双海剣道会 伊予市立下灘小学校
大将	高橋 虎我	久枝剣道会 松山市立久枝小学校
補員	和気 俠士	双海剣道会 伊予市立下灘小学校

◆第56回全国道場少年剣道大会 小学生の部

【準優勝】 双海剣道会

先鋒	和気 俠士
中堅	関木 柚
大将	亀見 連司

【ベスト8】 久枝剣道会

先鋒	片上 創太郎
中堅	中島 康寿
大将	高橋 虎我

◆令和4年度全国中学校体育大会

第52回全国中学校剣道大会 男子個人戦
【第3位】 片上 倅之介(東温市立重信中学校)



◀愛媛県剣道連盟HP



愛媛県剣道連盟▶
インスタグラム

令和4年度 愛媛県武道館

一般向け武道体験教室

今、流行りの抜刀術！
カッコいい「刺さばき」を
マスターしてみませんか？



「居合道」とは…

鞘から刀剣を抜き放つことを主な稽古とした古武道。一見単調な動きだが、身体全体を使い、多様な技がある。居合道では、自分のイメージした仮想の敵に対して稽古を行うので、打ち合いも無く、比較的易しい運動である。自分の体力やペースに合わせてできることから、老若男女問わず学べる武道である。

居合道を通して姿勢や呼吸を正し、礼儀や忍耐力、健康と健全な精神力を身につけ、本来の日本人の良さを取り戻す為に、奥深い楽しさを是非共味わって頂きたい。

居

合

道

日時： 11月26日(土)

10:00~11:00

場所： 愛媛県武道館

副道場

対象： 一般の方

定員： 10~20名

参加無料



— お申込み・お問い合わせ —

◎ 申込方法： 「参加者名・年齢・電話番号」を下記の宛先へお申込みください。

◎ 申込期間： 令和4年10月4日(火) 9:00 ~ 令和4年11月10日(木) 21:00まで
〒790-0948 愛媛県松山市市坪西町 551 愛媛県武道館

(TEL)089-965-3111 (FAX)089-965-3388 (メール)jigyo@ehimekenbudoukan.or.jp

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大等のため中止の場合は、愛媛県武道館ホームページに掲載いたします。

※ 武道館内は、他者と身体的距離(2m以上を目安)が確保できる場合を除き、マスク着用を推奨します。